

茨城県におけるエイズ患者等の報告状況について〔速報値〕

(平成17年4月1日から平成17年6月30日まで)

国のエイズ動向委員会(開催月は1, 4, 7, 10月)が全国のエイズ患者等の発生状況について記者発表を行いましたので、県内の報告状況についてお知らせ致します。

1. 平成17年4月1日から平成17年6月30日までに県内の保健所を經由して報告された 新規HIV感染者報告数は2名(前回2名)、新規AIDS患者報告数は7名(前回4名)であった。
2. 感染経路については、感染者では同性間性的接触が1名、異性間性的接触が1名、患者は異性間性的接触が5名、不明が2名であった。
3. 年齢では、感染者は30代が2名。患者は20代1名、30代3名、50歳以上が3名であった。
4. 性別では、感染者については男性1名女性1名、患者については男性7名であった。
5. 国籍では、感染者は2名とも日本人、患者は日本人6名外国人1名であった。
6. 平成17年第2四半期(H17.4.1～6.30)の保健所でのHIV抗体検査件数は280件、うち陽性1件、相談件数は497件であった。
7. 今回の報告におけるAIDS患者は、従来の感染者が患者となったのではなく、新規で患者となったものであった。そのため、感染予防だけでなく、早期発見の促進を図る必要がある。
8. 平成17年4月より県内の保健所においてHIV抗体検査にあわせてクラミジア、梅毒の検査を開始した。平成17年4月～6月のクラミジアの検査件数は24件(陽性者54件)、梅毒の検査件数は219件(陽性者4件)であった。

※県内の感染者・患者の累計(感染者累計391名 患者累計219名 患者・感染者合計610名)

茨城県保健福祉部保健予防課 報告